

できるだけ「手書き」ではなく、
パソコン等で作成したものをご提出ください。

理 番 号

若者チャレンジ応援事業助成金交付申請書

令和 8 年 3 月 10日

公益財団法人山口きらめき財団
理事長 様

所在地 〒753-0021
山口市桜島〇丁目1番2-345
団体名 山口きらきらグループ
代表者職氏名 代表 福岡 太郎

若者チャレンジ応援事業助成金の交付を受けたいので、若者チャレンジ応援事業助成金交付要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

助成を申請する事業の名称を記入。
「(別紙2) 事業計画書」の、「申請する事業の名称」と同一にしてください。

記

1 申請する事業の名称	ロゲイニングで探そう!地域のお宝						事業
2 助成金申請額	200,000		円				※上限は20万円
3 添付書類	(1) 団体概要書 (別紙1)	[<input type="radio"/>]	(2) 事業計画書 (別紙2)	[<input type="radio"/>]	(3) 事業収支予算書 (別紙3)	[<input type="radio"/>]	※揃っているか確認し、[]に○を付けてください 全て揃っているかを確認後、○をつけてください。足りない資料は作成してください。
	(4) 令8年度の団体全体の収支予算書 ※(3)とは別に団体独自で作成している書類	[<input type="radio"/>]	(5) 会員・役員名簿 (現在のもの)	[<input type="radio"/>]	(6) 組織の運営に関する規則等 (定款・規約・会則等)	[<input type="radio"/>]	
	(7) その他申請に必要なもの	[<input type="radio"/>]					
4 過去5年間の当財団からの助成金交付状況	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	交付額	0	0	0	0	50,000	

※既に当財団から3回以上助成金の交付があった場合には、今回申請できません。

<申請事業に関する他機関・団体への補助金・助成金の申請状況> ※予定も含む

機関・団体名	愛山青少年活動推進財団	
助成事業名・金額	青少年健全育成事業・5万円 (令和8年4月申請予定)	

<事務担当者連絡先> ※日中必ず連絡が取れる箇所や携帯電話の番号を

住 所	〒 753-0021 山口市桜島〇丁目6番 789 さくらハイツ 205		
職 氏 名	役職 (事務担当) 氏名 (広島 福子)		
T E L	090-xx●●-★★※○	F A X	なし
メールアドレス	kirakiragr@gmail.com		

日中に問合せをすることがありますので、連絡がとれる携帯番号やメールアドレスを必ず記入してください。
*連絡は主にメールで行います。メールのチェックは細目に行うようにしてください。

団 体 概 要 書

ふりがな	やまぐちきらきらグループ	ふりがな	ふくおか たらう	
団 体 名	山口きらきらグループ	代表者職氏名	役職： 代表 福岡 太郎	
団体所在地	〒 753-0021 山口市桜島〇丁目1番2-345			
設立年月日	2025年5月10日	会 員 数	全会員数	15
			うち18歳～30歳	14
			うち大学生等	10
団 体 の 設 立 趣 旨 や 活 動 目 的	団体の規約や会則等に記載 されている目的や趣旨等を 記入してください。	活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 保健、医療または福祉 <input type="checkbox"/> 社会教育 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくり・中山間地域づくり <input type="checkbox"/> 観光振興 <input type="checkbox"/> 学術、文化、芸術、スポーツ <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 災害救援・防災 <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権擁護、平和の推進 <input type="checkbox"/> 国際交流・国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化・科学技術 <input type="checkbox"/> 経済活動、職業能力開発 <input type="checkbox"/> その他	
			※該当する 活動分野に 全て <input checked="" type="checkbox"/> を付 けてください。	
活 動 地 域	活動の拠点や活動の対象 地域を記入してください。			
直前2 年間の 主な 活動 実績	令 和 6 年 度	これまでの主な活動を箇条書きで分かりやすく記入してください。 団体設立前など、活動がない年度は空欄としてください。 (ただし、設立前であっても同様の活動があった場合には記入してください。)		
		団体の事業規模 (事業費総額)	円	
	令 和 7 年 度	○ 第1回「ロゲイニングで探そう!地域のお宝」イベントを開催 日時:9月〇〇日(日)10:00~14:30/場所:山口県立大学発着・ 山口市内(大殿地区)をめぐる約10キロコース/参加者:地域住民等 約50人 ○ 地域への報告会・反省会・振り返り会(12月) ○ 第2回開催検討会(2月)		
	団体の事業規模 (事業費総額見込)	175,000 円		
令 和 8 年 度 活 動 計 画	○ 第2回「ロゲイニングで探そう!地域のお宝」イベント 日程:9月中旬/場所:山口市小郡地域 ○ イベントに向けて地域や学校等と検討会を5回程度開催 ○ 地域への報告会・反省会・振り返り会(12月予定)			

※活動実績、活動計画には、助成事業に申請しようとする事業以外のものも含め、団体の中心的な活動を記入してください。活動実績がない場合には空欄としてください。

事業の名称	ロゲイニングで探そう!地域のお宝 事業
解決したい地域や社会の公益的な課題	<p>◆解決したい地域や社会の公益的な課題</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 5px;">地域や社会にあるどのような課題を解決したいかを記入してください。 ※公益性~特定の個人や団体ではなく、不特定多数の利益の増進につながること~が求められます。</p> <p>◆課題の解決に向けた取組の方向性</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 5px;">前述の課題を解決するため、助成金を活用してどのような取組を行うのか、大まかな方向性を記入してください。</p>
事業の目的	<p style="border: 1px solid red; padding: 5px;">上記を踏まえて、令和8年度は助成金を活用してどのような目的で事業に取り組むかを記入してください。</p>
課題解決のために実施する事業の概要	
<p>◆事業の実施期間</p> <p style="text-align: center;">令和 8 年 4 月 10 日 ~ 令和 9 年 3 月 20 日</p>	
<p>◆対象者及び参加人数 ※どのような人達を対象に行うか・どのくらいの人数を集めるかを記入</p> <p>・地域住民(〇〇市内外の小学生から高齢者まで) 具体的な対象者(ターゲット)があれば想定して記入してください。</p> <p>・市民活動団体、自治会、まちづくり協議会、〇〇市</p>	
<p>◆実施内容・方法 ※いつ・どこで・何を・どのような方法で行うかスケジュールも含め具体的に記入</p>	
<p>◆第1回「ロゲイニングで探そう!地域のお宝」イベントの開催</p> <p>日時:9月▽×日(日)10:00~15:30</p> <p>場所:〇〇市××地域交流センター(スタート・ゴール)を拠点に××地域一帯</p> <p>内容:〇〇市××地域のお宝ポイント(10カ所)を自転車もしくは公共交通機関を使って巡る(参考:別添資料「2025年の開催報告」)</p> <p>お宝ポイント ①其中庵 ②新上野原 ③上野原 ④白土</p> <p>⑤百谷窯</p> <p>チームでの参加とし、スタート・ゴールポイントには地域の〇〇</p> <p>※ロゲイニングとは…ナビゲーションポイントを集めるスポーツのこと。</p> <p>参加募集・告知方法:SNSを</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>内容についてはまとめて分かりやすく(例えば箇条書きなどで)記入してください。</p> <p>※外部の講師を招へいする場合には、その方の経歴や講演いただく内容、招へいする理由等について別に紹介してください。</p> <p>※専門用語等には注釈をつけてください。</p> <p>※これまで同じようなイベント等を実施された場合にはその写真やパンフレットを資料として提出してください。</p> </div>	
<p>◆報告会&反省会&振り返り会 の開催</p> <p>日時:12月〇〇日(〇)10:00~12:00</p> <p>場所:〇〇地域交流センター</p> <p>イベントの参加者や協力団体、地域住民等による報告会、反省会と情報交換会を開催</p> <p>講師:〇〇 〇〇氏(〇×▽まちづくり協議会 会長)ロゲイニングによる地域振興の先駆者として、今回のイベントの改善点等をお話いただく予定(講師紹介は別紙資料)</p>	

◆実施体制及び地域との連携 ※事業における団体内部の役割分担・地域とどのように連携して実施するか

〈団体内部の体制〉

グループ内で①ロゲイニングマップづくり班 ②運営班 ③外部との調整班 ④広報班の4つを作りそれぞれ分担・連携しながら企画を進める

組織図や役割分担図があると分かりやすく説明できます

〈連携・協力団体〉 ※事業を実施する上で協力してもらえらる他機関があれば記入

団体名	協力内容
〇〇大学××研究室	企画監修
まちづくり団体××グループ	当日運営支援
〇▽自治会	広報支援・当日運営支援
〇×▽まちづくり協議会	振り返り会に参加協力
×▽〇市市民活動センター	運営アドバイス・外部との折衝協力
〇〇市	後援

事業を行うことで期待される成果等

(1) 申請年度で達成したい目標 ※目標に具体的な数値があれば記入

アウトプット

- イベント参加者について前回より×割増しの〇〇人を目標とする
- イベントに係わる協力団体(地域づくり団体、自治会等)を前回より2団体増やした〇〇団体とし、学生スタッフ数を〇〇人確保する
- 地域で発行されているメディア(新聞、広報)に掲載されるよう広報を積極的に行う
- 参加者へアンケートを行い、良い評価が

現時点での「見込み」で結構です。具体的な目標数値の設定については、申請書の最後に例を示していますので参考にしてください。

(2) 事業を実施することで地域や社会の公益的な課題の解決にどのくらいつながるか

アウトカム

事業を行うことによって、どのような成果を地域や社会に残せるか、どのような良い変化があるか、波及効果があるか等を記入してください。(現時点での見込みで結構です。)

今後の展望

※助成事業終了後の活動の展開など、今後の予定を記入

実施した事業の成果やノウハウ等を活かして、本事業を今後どのように展開していくかを記入してください。数年間の活動計画がある場合には今後の計画を記入してください。

(別紙3)

事業収支予算書

(1) 収入

(単位：円)

科目	予算額	内 訳	
		内 容	積算根拠
①当財団助成金	200,000 円	上限 200,000 円	
②他機関・団体からの補助金・助成金	50,000 円	助成金	愛山青少年活動推進財団
③寄付金・協賛金	20,000 円	〇〇商店街 〇〇社	
④広告料			
⑤自己負担金	6,000 円	会費	@15人×400円
⑥その他			
⑦入場料等収入	15,000 円	参加料	@300円×50人(子ども参加無料)
⑧プログラム売上等収入			
収入合計 (A)	291,000 円		

(2) 支出

科目	予算額	内 訳	
		内 容	積算根拠
助成対象となる経費	⑨謝金	40,000 円	ポイント案内ガイド 5,000円×8人
	⑩旅費	20,000 円	会員への旅費 下調べ 1,000円×10人 当日 1,000円×10人
	⑪消耗品費	60,000 円	資料用紙、文房具 ポイント・マップ 10,000円 パネル 50,000円、
	⑫印刷費・ 広告宣伝費	48,000 円	マップ印刷費 ポスター、チラシ @30円×100人分 @50円×100枚 @30円×1000枚 資料等コピー費 10,000円
	⑬備品費	30,000 円	簡易テント一張 別添見積
	⑭通信運搬費	13,000 円	チラシ等送付 @110円×100箇所 お礼状送付 @110円×10箇所
	⑮会議費	10,000 円	ポイント案内ガイド用 お茶・昼食 @200円×8人×2 @850円×8人=6,800
	⑯使用料・賃借料	30,000 円	事前打ち合わせ会 @5,000円×5回 振り返り会 5,000円
	⑰設営費・舞台費		
	⑱その他の経費	20,000 円	参加者保険料
助成対象となる経費計(B)	271,000 円		
助成対象外となる経費計(C)	20,000 円	1位~3位への賞品、参加賞	
支出合計 (B+C)	291,000 円	※収入合計 (A) と支出合計 (B+C) は一致すること	

備品で購入されるものについては、見積や写真を添付してください。(ネット見積でもOKです)

一致すること

助成対象とならない経費についてはHP等でご確認ください。お電話でのご相談も承ります。

事業収支予算書を記入する場合の注意事項

*この表には申請する事業の経費のみを記入してください

- 「②他機関・団体からの補助金・助成金」の内訳欄には、当財団以外の交付元団体別に額を記入してください
- 「⑦入場料等収入」とは、音楽・演劇・ミュージカル等の公演や展覧会・上映会において入場者から徴収する料金や、知識や技能習得のためのセミナー等において、参加者から受け取る参加料をいいます
- 「⑧プログラム売上等収入」とは、公演や展覧会等でのプログラムや目録等の売上金をいいます
- 「内訳」の「内容」欄には経費の明細項目を、「積算根拠」欄には、具体的な数値（単価×員数・回数・個数等）を記入してください。5万円以上の物品を購入する場合は、根拠となる見積書や価格表の写しを添付してください
- 「助成対象となる支出計⑥」には、助成対象となる経費のみを記入してください
- 「助成対象外支出計⑦」には、助成事業全体の経費のうち、助成対象とならない経費（家賃や光熱水費等の運営費、食糧費や講師への手土産代、委託費等）を記入してください
- 助成対象とならない経費については、「募集案内」や「申請の手引き」を参照してください

【参考】目標数値の例

- イベントや講座、研修会等の参加者数、これまでの参加者数と比較しての増減値
- 交流拠点や施設等の利用者数、これまでの参加者数と比較しての増減値
- 新たな運営スタッフや会員の加入数
- 新たな単発ボランティア数やボランティアの登録者数
- 連携や協力団体・機関の数
- イベントや講座、研修会、定例活動等の実施回数、これまでの実施回数と比較しての増減値
- 行ったイベントに対する理解度や定着度（%） ※アンケート実施による
- 団体の啓発ツール（リーフレット、チラシ、ポスター、会報等）の作成枚数や配布箇所数
- 団体のホームページやSNS、youtube等の閲覧数や登録者数
- 団体のホームページやSNS、youtube等の更新回数や動画等の作成回数
- 他の広報機関（市報、TV、新聞、SNS等）での掲載回数
- 団体に関する問合せ回数
- イベントや講座、研修会等に参加した会員・スタッフの習熟度合や経験度合（%） など

※上記は一例です。団体の事業内容やこれまでの実態に合わせた目標値を設定してください。